

令和6年度第1回始良市地域公共交通会議 議事録

記録者	瀬戸口 健人
-----	--------

日時	令和6年6月5日(水)	時間	10時00分～10時40分
場所	始良市役所本館3階 大会議室		
出席者	<p>委員(出席者数 24 人、欠席者数 5 人) 湯元委員、谷口委員、榊田委員【代理出席】、福村委員【代理出席】、堀ノ内委員、井之口委員【代理出席】、本山委員【代理出席】、佐藤委員、田村委員、山口重幸委員、今堀委員、竹田委員、小城委員、野口委員、古市委員、折田委員、鈴木委員、柳鶴委員、宮崎委員、井上委員【代理出席】、松岡委員、竹ノ内委員【代理出席】、松下委員【代理出席】、享保委員【代理出席】</p> <p>事務局 地域政策課</p>		
議長	会長 湯元 敏浩(始良市長)		
資料	事前配布資料		

会議内容

(会次第)

1 開会

2 委嘱状交付

3 会長あいさつ

4 議事

【報告事項】

①令和5年度始良市地域公共交通会議事業報告について【資料1】

②令和5年度始良市地域公共交通会議決算報告について【資料2】

③令和5年度始良市地域公共交通会議監査報告について【資料3】

報告事項①～③について一括して事務局より報告。

⇒質疑なし。了承。

④令和5年度コミュニティバス及び予約型乗合タクシーの利用状況について【資料4】

事務局より報告。

(質問: 本山委員【代理出席】)

令和5年度重富地区循環バスの利用者数について、3月の利用者が少ないが原因は何か。

(事務局の回答)

重富地区循環バスの第1便は重富中学校の生徒等、通学での利用者が多いため、学校の休みの関係で通学での利用者が減り、3月の利用者数減少の原因になっていると分析している。

(質問: 本山委員【代理出席】)

3年生が卒業した影響もあるか。

(事務局の回答)

それもあると考えられるが、春休みに入ることが大きな要因であると考えている。

⑤加治木初市開催における加治木地区循環バスの運行ルート変迂回路運行について【資料5】

事務局より報告。

⇒質疑なし。了承。

⑥停留所名の変更について【資料6】

事務局より報告。

⇒質疑なし。了承。

【協議事項】

①会長の職務を代理する者の指名について【資料7】

②監査委員の選任について【資料7】

協議事項①～②について、始良市地域公共交通会議要綱第4条第4項、並びに第12条第1項及び第2項に基づき、会長が指名、選任し、承認を求めた。

⇒質疑なし、承認された。

・福祉協議会及び運賃等協議会について

事務局より、福祉協議会における協議事項は地域公共交通会議においても協議を整えることが可能になり、法令上、福祉協議会を地域公共交通会議に統合することとなった件、運賃・料金に関する協議事項は、令和6年4月1日より、始良市地域公共交通運賃等協議会で協議する件について説明。

⇒質疑なし。

③始良市地域公共交通計画の変更について【資料8】

事務局より、協議事項③について資料8に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

④令和7年度地域公共交通計画認定申請について【資料9】

事務局より、協議事項④について資料9に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

(議長)

会議後、令和7年度地域公共交通計画認定申請に関する軽微な変更があった場合、会長判断で変更の決定を行ってよろしいか。

⇒意義なし。了承。

5 その他

(質問:竹田委員)

運転手の不足により廃線となった路線があった。運転手の不足は大きな問題であり、今後も続いていく問題であると考え。全国的に見ると自動運転バスを検討している自治体もあると思うが、始良市でそのような計画はあるのか。

(事務局の回答)

始良市としては、様々な地域の政策を参考に、運行事業者や地域の皆様からのご意見を頂きながら協議していこうと考えている。今年度はAIオンデマンド交通の研究等を行う。

いただいたご意見については、引き続き研究していく。

(本山委員)

運転手不足は今後、より深刻になると考えている。バス・タクシー運転手の免許取得に対して補助を行う自治体はあると聞いている。

自動運転については、大分県で導入があったが事故もあり、なかなか先に進んでいないようである。また、費用もかかる。AIデマンドについても初期投資に費用がかかる。早く導入できればいいかもしれないが、そういった課題もある。

バス事業者としては、運転手を増やすのは難しいというのが実情。

(会長)

自動運転については安全性の確保がどこまで担保されるかについても研究する必要があると考える。

6 閉会